

土・まち・みどり

通信第30号

2008. 1. 17

発行 土とみどりを守る会

連絡先 3718-8558 (柳島)

CONTENTS ◆おくさわコンサート ◆昔の奥沢のはなし ◆グリーンサムのお庭拝見 ◆土とみどりの会 10年の歩み
◆おくさわのアート ◆会からのお知らせ

おかげさまで 30号になりました

“おもしろかった” “読んでいますよ” などのお声に励まされながら、全くの素人が集まって地域の新聞を作り始めて8年近く、遂に30号迄漕ぎつけました。これからは更に奥沢に新しいアンテナを張り取材を充実させたいと思っています。奥沢の情報交換の場として、知りたいこと・知らせたいこと、どうぞお聞かせください。

晩秋のつどいレポート1

♪ おくさわコンサート ♪

1 2月1日の晩秋のつどいは68名の参加があり賑やかな催しになりました。第2部のおくさわコンサートは、2丁目にお住まいの中熊克彦さん（ピアノ須山武子さん）のフルートとコカリナの演奏でした。フルートの音色が晩秋の午後の空気に溶けて心地よく広がっていきました。長さ10cmたらずのコカリナという楽器は木で出来ているオカリナで、つげや黒檀等の材質によって音の違いがある等説明のあと、私たちの耳に入ってきたのは何と伸びやかな美しい音色！木から生まれるやさしく温かい音色に心を癒された楽しいひとときでした。（柳島）

—第1部は2・3面に記載—



昔の奥沢のはなし

●動機はー

昨年まとめた会員アンケートでも、奥沢の歴史・文化へ大きな関心が示されました。文化交流は会の活動の柱の一つです。

●本イベントの特徴はー

特に今回は長老の方々から直接取材し、面白いお話をうかがいました。昔の貴重な写真もご提供頂きました。昔あの場所に何があったかの地図を作ってみました。

●結果はー

予想を超える大勢の方々の出席があり、報告の後貴重なご意見や感想を頂きましたが時間が少なく残念でした。次はもっと昔の歴史を話して欲しいのお声もあり、調べてみようと思えます。奥沢の歴史は街への愛着を深めるようです。



(昔の話に花が咲く)

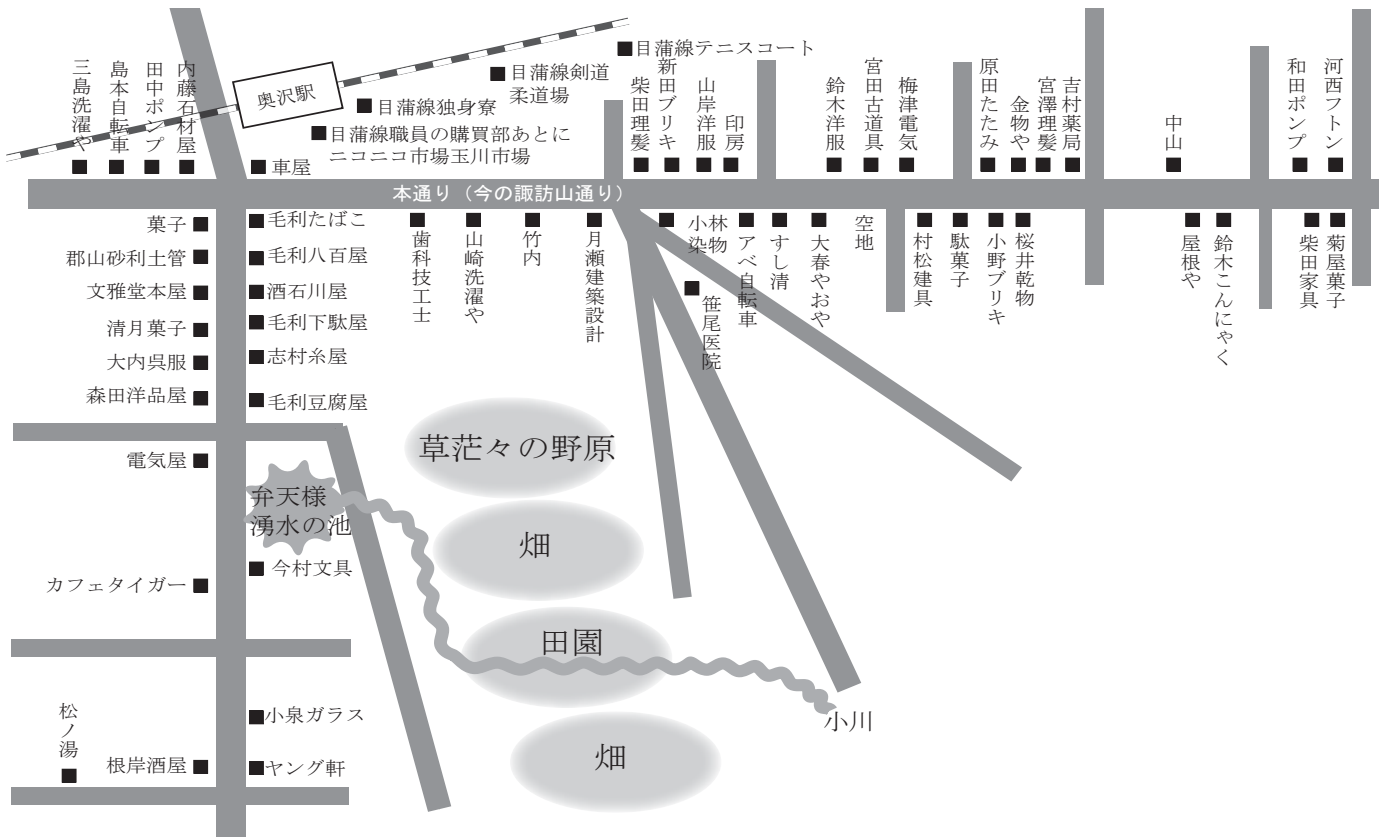
報告からのトピックス

報告からのトピックス：

- ・昔の奥沢のメインストリートは、諏訪山通りでした。昔の神様や仏様への信仰の道だったようです。九品仏ー豊川稲荷ー奥沢神社ー東玉川諏訪山神社のお神輿の御旅所ー石川神社（東工大隣）ー洗足池ー品川方面が繋がっていたとのこと。
- ・奥沢銀座通りは、昭和の初めの宅地開発で始まった。土管屋、ポンプ屋、建築屋、電気屋等が先行、海軍村等の高級住宅ができる頃からは、都心から洋品屋、床屋、お菓子屋、呉服屋さんが来た？
- ・奥沢銀座北入り口に弁天様があり、湧水が弁天池をつくり鯉や亀がいた。いつ奥沢神社の境内に移設されたのでしょうか。戦前？戦後？。証言や写真をお待ちしています。
- ・自由通りはいつできたか？
- ・奥沢銀座の南入口付近に新奥沢線の駅が在ったのをご存知でしたか。昭和の初め、奥沢銀座は北入口付近が賑やかで、中程は店が少なく、南入口近くに又お店があった？という証言がこれで納得がきました。(鈴木仁)

昭和5～10年頃の奥沢駅南側

長老達の子供時代の記憶から作りました。ご意見宜しくをお願いします。



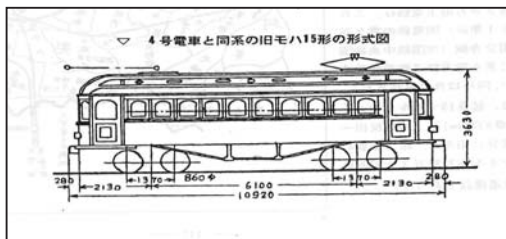
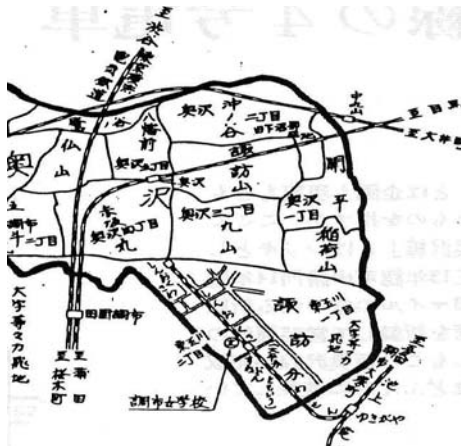
新奥沢線のこと

奥沢の歴史を調べると新奥沢線の記事が多く見つかりました。昨年秋のひと・まち&ネットの「まちかどウォッチング」で新奥沢線のあった場所を教えてくださいたいこともあり、奥沢と東玉川を結ぶ街の歴史の鎖としてご紹介します。

新奥沢線は、昭和3年から10年の短期間ですが、雪が谷（今の雪が谷大塚）- 諏訪分（今の調布学園裏）- 新奥沢（今の奥沢銀座の南入口付近）を走っていました。

場所と電車が下の図です（「おくさわふるさとめぐり」平成9年奥沢出張所資料から）。

もう一つは東端様が見つけれられた資料「時を連れ思い残して・新奥沢線のこと」から、いいお話を紹介します。鉄道好きな少年の思い出話です。



グリーンサムのお庭拝見 Vol. 28

お洒落なお庭、奥沢2の30の池内さんの御紹介です。

涼やかな南天の生垣の間に欧風の門扉、その前にわれも紅・グリーンミニばらの鉢。これは季節毎に置き換えるそうです。門扉を入ると右側にペラルゴリウム・柊・数種のハーブがあります。玄関までの広いアプローチには洋風の砂利・防草砂利が敷き詰められ、テラコッタのプレートが市松模様と並び西側の方まで踏石として伸びています。大小のテラコッタの鉢にオリーブ・スモークツリー・ゼラニューム・シルバーリーフ・ミニばら等、時々鉢を移動させる事で着替えしたような変化を楽しまれるとか。窓の下11個の鉢はすべてクリスマスローズで色や種

時を連れ思いを残して

昭和6年のことです。暖かいホームの日向で端にしゃがんで運転手や車掌さんが煙草をくゆらせながらボンヤリと遊ぶ子供を眺めたりしていました。駅舎は小さなもので、発車時刻を待つ乗務員の休憩の場所でした。

運転手さんの隣に立って遠くにクヌギ林などが見える広々とした畠の中を一直線に少し横にゆれながら雪が谷まで走りました。早くても20キロ位でしょう。雪が谷まで5分、畑の中でお百姓さんが腰を伸ばして電車を見ている景色もありました。肥桶を重そうに担いで畑道をゆくのも見ました。諏訪分の先まで一直線で、雪が谷の少し手前から左に大きくカーブし中原街道の踏み切りを抜けて駅に入って行きました。駅の手前で運転手さんが子供たちに「しゃがめ、しゃがめ」合図します、子供達は駅員さんに見られないようにしゃがんで小さくなって、次の折り返し発車時刻を待つのです（注）。

諏訪分の駅は調布女学校の東裏でした。女子生徒が数十人乗り降りするのが中心で女学校専用の駅みたいでした。新奥沢から客が10人も乗るなんて云うことは殆どなかったでしょう。

電車が新奥沢駅に着くと車掌さんが後部の窓から仰向けに身を乗り出してロープを引張ってポールを下ろし、車体後部のフックにロープを巻き付け、発車の前になると今度はロープをほどいてポールを架線にセットするのです。

（注：運転手が只で乗せてくれたのでしょうか。）

類が異なり、もう咲き出しているものもあります。目下一番のお気に入りとのこと。南側に見事な株のカラー・かわいく整えられたヒバ・白い椿・花水木・バラ・アカンサス・アガパンサス等々。25年前に御主人の御両親の庭に家を建てさせて貰いました。庭を大切にと思いつつも試行錯誤の連続や、蛙・虫達に心臓の縮む思いがしていた折、子供が虫を喜び楽しんで説明してくれたことから自分流の庭作りをしてみようと思いついたそうです。

元々エコロジーに関心があり、庭にはお風呂の残り湯を撒き、生ゴミ処理機で堆肥を作り、茶殻を撒く日常とのこと。目下雨水の利用とブロック塀を隠す事を考えていらっしゃる。ミドリを愛し、自然のめぐみは無駄なく循環させる行動力に魅力と尊敬と一ぱいのやさしさを感じました。（立花）

土とみどりを守る会 10年の歩み

今年4月で10周年を迎えます。

- ・1998年 4月 発足 まちづくりファンドの助成を受けて運営
- ・2002年 11月 「大ケヤキのある散歩道」が世田谷区の地域風景資産に選定される
- ・2003年 4月 会費制度発足 会費による運営となる 現在会員数 197名
- ・2004年 3月 土とみどりを守る会が「世田谷区風景づくり活動団体」に登録される
- ・2004年 3月 「奥沢・土とみどりの街づくり宣言」が界わい宣言として世田谷区に登録される
- ・2005年 5月 大ケヤキ保全を求める署名活動を展開し区議会に請願書を提出。
ケヤキは新たな所有者によって維持された。
- ・2007年 1月 奥沢グリーンマップ作成
- ・10年間の催し—35回 空地进行して苗の頒布会から始まり、現在は年4回のつどいに定着。(どなたでも参加自由)
- ・街並み選奨・推奨樹木を選定して銘板を取り付けた
- ・ニュースレター発行 年間4回
- ・チェリーセージ配布と手入れ 現在140鉢
- ・現在進行中の活動 ○ 壁新聞を作成中
○ 「海軍村ゆかりの風景」を第2回風景資産選定の候補として提出中
- ・10周年の記念行事を計画しています。また記念品を会員の皆様に差し上げようと準備中です。

おくさわのアート - 4 -

グリーンマップに表示した地域の美術館・ギャラリーを順次訪問して紹介します(毛利)



自由が丘美術館

奥沢7-13-11

TEL 03-3704-3860

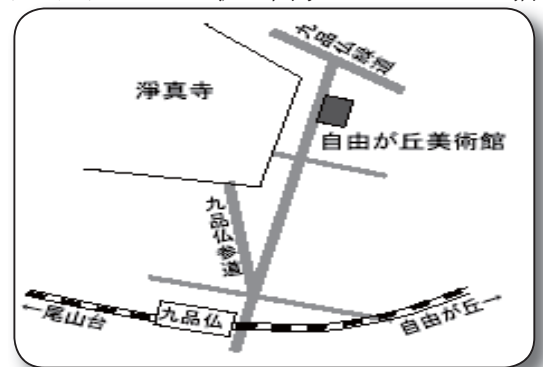
開館時間 10時～5時

休館日 月・火曜日

入館料 500円

自由が丘美術館は、九品仏駅から3、4分の静かな住宅地の一角にあります。平成8年に自宅を美術館にされて現在に至っています。当初は美大生の作品を発表する場になったらと考えていましたが、難しい面もあるので<常設展>と<各種教室の開催>をしています—と館長さんのお話です。<常設展>は16世紀～19世紀の素描や銅版画が30点ほど(主にオランダ・ベルギーの風景画・人物画・宗教画)展示されています。又、アンリー4世夫人のマリード・メデシスの生涯を画家のルーベンスに描かせた作品25点も展示されています。ルーブル美術館のルーベンスの室にある

油絵を版画におこした作品です。<各種教室>は中国語・プリザートフラワー・チャイナペインティング・ボタニカルアート・フォカリナ・ギター教室・詩の朗読(語り)などで、年に何回かギター等のコンサートも開いています。お散歩の途中にお立寄りになってみてはいかがでしょうか。静かな画廊で作品を眺めていると別世界へといざなわれていく気分になります。



- 1月20日の新春奥沢地区まつりに例年通り参加します。

お立寄り下さい。

- 1月27日に新春のつどいを奥沢地区会館で開催します。

土とみどりを守る会 連絡先

世田谷区奥沢 2-19-9 長瀬雅義 5729-0126

世田谷区奥沢 2-41-2 柳島尚子 3718-8558